

株式会社クレディセゾン(8253) 2011年度決算発表

経常利益 385 億円(前期比 14.3%増) 純利益 94 億円(同 26.3%減)

ノンバンクビジネスを推進する当社の 2011 年度は、カードビジネスのみならず、リース事業や信用保証事業等のファイナンスビジネスの強みを活かすとともに、ネット分野においても「永久不滅.com」を核とした会員の拡充や業務効率の向上、広告・マーケティング事業の育成など、継続的な成長の実現に向けて努めてまいりました。また、営業債権の良質化や経費構造の見直しによる事業効率の向上など、更なる経営の健全化に取り組んでまいりました。これらの結果、当社の2012年3月期の連結決算は、営業収益 2,440 億円(前期比 14.6%減)、営業利益 318 億円(同 16.4%増)、経常利益 385 億円(同 14.3%増)、当期純利益 94 億円(同 26.3%減)となりました。

当連結会計年度のセグメント別業績概況は次の通りです。

1. 営業収益・営業利益概況

(1) クレジットサービス事業

ショッピング取扱高の拡大を目的に、当社の強みである流通小売との連携により、パルコカードや三井アウトレットパークカード等の獲得が順調に進み、260 万枚の新規カードを獲得いたしました。特にプラチナカードやゴールドカードなど高稼動・高単価のプレミアムカードを積極的に獲得したことにより、稼動率は 52.5%と前年より 1.5%向上し、取扱高は前期比 3.3%増(株)セブン CS カードサービスの影響除く)となりました。また、ネットサービスの向上によるネット会員拡大と利用促進による収益力強化を目的に、セブン & アイグループ、ヤフー(株)との ID・ポイント連携や、「永久不滅ポイント」を利用したネットショッピング決済などのカード利用特典の拡充にも注力いたしました。キャッシングについては貸金業法改定に伴う総量規制の影響が一巡し、取扱高については概ね前年並みまで回復してまいりました。これらの結果、同事業全体での営業収益は前期比 13.9%減の 1,988 億円となりました。営業利益については債権管理の強化により初期未入債権及び貸倒費用が減少したこと等により、同 70.0%増の 271 億円となりました。

(2) リース事業

リース事業では、既存取引先への営業強化及び大手販社との新規提携を行い、販売店の拡大を継続して推進した結果、取扱高は前期比 4.5%増となりました。また、レンタル事業では今後の顧客ニーズに対応すべく、LED等節電関連商品の販路拡大に注力いたしました。これらの結果、同事業全体の営業収益は前期比 1.5%増の 146 億円、営業利益は同 1.2%増の 50 億円となりました。

(3) ファイナンス事業

信用保証事業では、積極的な提携戦略の推進による新規提携先の増加や、提携金融機関との密接な連携が図れたことにより、保証実行額は前期比 31.1%増、保証残高は同 7.2%増となりました。また、ファイナンス関連事業では、長期固定金利住宅ローン「フラット 35」の貢献もあり、同事業全体での営業収益は前期比 0.9%増の 157 億円、営業利益は同 14.5%増の 77 億円となりました。

(4) 不動産関連事業

2012年2月29日(水)に公表させていただきました通り、連結子会社の(株)アトリウムに関する事業再編に伴い、同社保有資産の評価損等を計上した結果、営業収益は前期比 75.2%減の 30 億円、営業損失は 101 億円となりました。今後はこの事業再構築を着実に実行していき、経営資源を中核事業であるクレジットカード事業やファイナンス事業に集中することにより、最強のノンバンクを目指してまいります。

2. 経常利益・純利益概況

債権の質を重視し、慎重な初期与信とリスクプロファイルに応じた途上与信、さらに迅速な回収体制の強化により初期未入債権が減少いたしました。また、弁護士等による第三者介入債権の減少等により、貸倒関連費用は前期比 53.7%減となりました。その他の業務効率向上も貢献し、営業費用は前期比 17.9%減の 2,121 億円となりました。また、カード合弁会社をはじめとした持分法適用の関連会社の業績が順調に推移し、持分法投資利益が前期比 88.9%増の 37 億円と貢献したこと等により、経常利益は同 14.3%増の 385 億円となりました。

当期純利益においては、災害損失引当金の一部戻入益など、特別利益 132 億円を計上した一方で、(株)アトリウムの事業再編に伴う特別損失等 625 億円を計上いたしました。なお、(株)アトリウムの事業再編に関する繰延税金資産を計上した結果、当期純利益は前期比 26.3%減の 94 億円となりました。

3. 次期の見通し

2012 年度通期の連結業績予想につきましては、営業収益 2,500 億円(前期比 2.5%増)、経常利益 500 億円(同 29.6%増)、当期純利益は 290 億円(同 206.8%増)を予想しております。

個別の業績は、営業収益 2,060 億円(前期比 2.0%減)、経常利益 415 億円(同 1.2%増)、当期純利益は 230 億円(同 309.7%増)を予想しております。

また、次期の配当に関しては、当期の配当予定と同額の 1 株 30 円を予定しております。

以上

(ご参考)

◆2011 年度の単体業績	()	前期比
営業収益	:	2,102 億円 (12%減)
経常利益	:	410 億円 (43%増)
当期純利益	:	56 億円 (26%減)

◆2011 年度の単体カード指標	()	セブンCSカード事業分割の影響除く前期比
(1)新規カード開拓枚数	:	260 万枚 (9%増)
(2)新規カード発行枚数	:	196 万枚 (2%減)
(3)カード総会員数	:	2,475 万人 (2%減)
(4)稼働会員数	:	1,299 万人 (1%増)
(5)稼働率	:	52.5% (2%増)
(6)カードショッピング取扱高	:	3 兆 4,024 億円 (3%増)
(7)カードショッピングリボ残高	:	2,621 億円 (3%増)
(8)カードキャッシング取扱高	:	2,669 億円 (12%減)
(9)カードキャッシング残高	:	2,842 億円 (24%減)